

【件名】	浅川整備工事（その101）	【事務所名】	南多摩西部建設事務所	
【工事場所】	東京都八王子市清川町地内から同市檜原町地内まで 浅川	【受注者名】	東新緑地株式会社	
【工期】	令和6年1月22日から令和6年9月10日まで	【主たる技術者名】	現場代理人 井ノ上 宏	

【工事概要】

本工事は、浅川の洪水に対する安全性を高めるため、堤防整備を図るものである。

工事延長L=349.1m

路体（築堤）盛土（ICT） 7,270m³

法面整形工（ICT） 3,080m²

【表彰理由】（※発注者側評価）

本工事は閑静な住宅街に隣接しており、騒音や振動などによる生活環境への影響に対する不安な声が多かった。このため、受注者は当初より地元住民へ密に説明を行っていたが、陳情や苦情に対して迅速に個別訪問し説明を行うなど丁寧な対応に努め、地元のソフトボールチームにもグラウンド利用形態を工事の進捗に応じて変更してもらうなど、住民からの協力を得て工事を遂行した。さらに、ICTの活用と地元の中学生を対象とした職場体験の実施、敷鉄板の緊結安全止め金具を用いた騒音、振動対策や十分な安全対策などを踏まえた施工を確保した。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

路体（築堤）盛土工がメインの工事であったが、施工時期は降雨の日が多かったため、盛土材の含水比管理に苦慮した。

◇ 特に工夫した点

路体（築堤）盛土及び法面整形工をICT施工により実施し、一貫した転圧による締固め土の品質向上を図り、良好な堤防を築造した。また、3次元化データによる視覚情報を作業従事者全員で共有し、現場状況の把握に活用した。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

地域住民が安全安心に暮らせるための浅川堤防整備に携われたことを誇り思うと共に、桜並木や広場など住民にとって貴重な空間及び施設に配慮した施工方法の採用にやりがいがあった。また、協力業者と一致団結し、無事故無災害で完遂できたことに達成感を得た。

◇ 苦労した点

地元の中学生に職場体験を実施した際、ICT施工に非常に興味を抱いていた。これより、業界全体でのICT化の推進、現場環境の改善等、従来の建設業のイメージから変化し魅力ある業界であることを理解してもらいたい。



状況写真